

市長と語る市政ミーティング実施報告書

開催日時	令和5年2月20日（木）午後3時20分 ～ 午後4時48分
会場	西部地区公民館 研修室
実施町会	楯、留場、宮内、幸生、田代
市政ミーティングの内容（意見交換等の内容等）	
<p>① 実沢川の土手崩れの工事が中途半端。予算がないため中断されているというが、県に対し工事の再開を市の方からプッシュしてもらいたい。 →水害対応については、県にお願いしていきます。</p> <p>② 病院関係は、医師の確保が一番のネックになっていると思う。山大との繋がりはどのようになっているのか。 →医療の問題については、新しい医師の確保は今まで以上に大変になる。引き続き山大と連携して医師の確保をしていきたいと思っています。</p> <p>③ 学校再編については、どうにかしなくてはということではありますが、地元の声を聴いて慎重に進めていってほしい。 →学校再編については、皆さんそれぞれの御意見があると思いますので、御意見を拝聴しながら教育委員会の方でこれからも検討させていただきます。</p> <p>④ 今年の冬に2・3軒で高齢者が倒れたということで、連絡がうまくいかなかったこともあり、緊急時の連絡網を作成した。これからますます高齢化になることが心配している。 →一人暮らしの高齢者は増えていっているんで、亡くなってから発見されるまで何日もかかるということも去年も結構ありましたので、そこは何とかしなければならぬ。声掛け運動みたいなことを行っているところは昔からあるが、完全網羅している訳ではありません。やっていない地域もあるし、不要という方もいらっしゃるんで。ただ一人暮らしの方は、助けを呼ぼうとしても呼べなかったのではないかと。そこは可哀想なだけでは済まないところもあるので、市の方でも何かうまい対策がないか、出来ることがないのか検討しています。</p> <p>⑤ 学校再編について、陵西学区から学校が無くなること、地域の活性化を考えるとあった方が良くと思うが、将来を見据えると児童数がどんどん減少して新しい学校を造る、更に子どもが減少してまた学校を造ることになると財政に負担がかかると思う。</p>	

→ 学校再編については、陵西地区に学校を残してほしいという地域の皆さんの強い思いがありますから、案の2のように検討しているところです。

- ⑥ 西村山郡に総合病院を造るという方向性があるということだが、緊急を要する場合、市内の大きな病院に搬送されることになると思うが、西川・朝日・大江町などは遠くなると思うし、高齢者も多くいるので、その辺の対策はどのようになっているのか。

→ 病院の話は、西川町と朝日町は、今のところ自分たちの病院は残していくというスタンスです。残していくということで、何とか機構として傘の中にそのまま残って入っていくということもケースとしてあり得る。例えば西村山医療機構みたいなものを作って河北病院と寒河江市立病院を一つの病院として造る訳ですが、西川と朝日はその傘の中にそのまま残していくと。置賜地方でもそのようにやっており、不可能ではないので、地域の医療は最低限守っていかなければいけないと思いますので。必ずしも一つの病院だけにしなければならないということにはなっていないと思います。

- ⑦ 戸数のわりに小学生の子どもが9人いる。通学に関しては大人が先立ちして通学していますが、どうしても112号線を渡らなければならないということで、信号があるところを渡っているが、前は別の所に横断歩道があった。そこがいつの間にか消えている。これは警察の判断だと思いますが、そこは子供だけでなく地区の人も常に通るところですので、できれば復活してほしい。

→ そこは調べてみます。要望は警察にしましたか。我々が設置するのではないので、警察の方に地域から要望が出ているという、できないならできない理由を聞けるし、またできる方法があるかもしれませんので、是非そこは要望として声を出していただきたい。

- ⑧ 住民票をコンビニで取得できると聞いているが寒河江市ではできない。結局市役所に行ってとるしかない。何が便利になるのかなと感じている。

→ 今度は家で取れるようになる、ネットで。オンライン申請で24時間いつでも申し込みができ、その後市役所から郵送で住民票が届きます。コンビニ申請は寒河江市はまだです。どちらも経費がかかることですが、どちらが便利なのかということを考えると、家で取れる方が良いのではというところもあり、まずはそちらをやってみようと2月から行っています。

- ⑨ 除雪の関係、慈恩寺大橋のところに雪捨てに行くのですが、見通しが悪く車同士が打ち合った時、どちらかがバックしなければならないので、誘導員をつけてもらうことはできないのか。

→ 皆さんが利用している雪捨て場になるので誘導員とかけられれば大変良いのですが、人件費のことを踏まえると常駐で交通誘導員をつけることは厳しいです。その辺はお互いに譲り合いの気持ちで対応していただければと思う所

です。誘導員を付けられない代わりに、お互いのルールを決めてすれ違うような形で何か考えてみたいと思います。

- ⑩ 旧幸生小学校の使い方については、今回土日体育館にて屋内スポーツとしてスケードボードの練習場ということで使わせていただいている。これは本当に幸生地区にとっても良い案ではなかったかなと思っています。先日見に行った方に何人くらい来ているか尋ねたところ、午前中に15人くらいで、午後も25人くらい予約が入っていたとのこと。地域の活性化としてはとても良い対策をしていただき感謝しています。今は試験的に行っていることですが、将来的にもやっていただけるような方向でお願いしたい。これにあやかり、それに結び付けられる地域の活性化を考えていきたいと思っていますのでよろしくお願いします。

→ 幸生小学校の跡地利用については、今試験的に行っていますが、利用の状況或いは地元の人たちとの関わりを活かして地域の活性化に活かしていくかということこれから更に進めていかなければならない。そして施設を5年10年と使っていくことを考えながら整備をしていかなければと思います。

- ⑪ 国道458号線の年間通行について一日も早くできるようにしていただきたい。それにまた地域としても結び付けられるような活性化を考えたいと思いますので。

→ 458号線については、コロナがなければ毎年会議をして県の方にも要望している訳ですが、御指摘のように砂埃がたつ国道として全国的に珍しい国道ですが、そこはちゃんと解消して通年通れる国道にさせていただくという要望をしている訳です。なかなか地元の人には見えない部分がありますが、少しずつ整備も進んできておりますので、そういう御指摘があったということで我々も頑張らせていただきたいと思っています。

- ⑫ 除雪の関係で不満があることは、県と市が幸生地区内を除雪しているが、なんかバラバラな感じがしている。除雪のマニュアルあるのかなど。マニュアルがあればお互いのコミュニケーションがあつての除雪体制ができれば利便的にも助かるのではないかと。幸生の場合は手前より奥の方が雪が多い。なかなか出勤前に除雪がなっていないのが一番のネックになっている。もう少し早くならないのかなど。県の体制として、歩道の方は順調に7時前に終了している状況でもあるし、そういうばらばらなところも見受けられますので、マニュアルなどないのかなど。何時まで必ず終わらせなければいけないとか、まずは歩く所だけでも確保しなければいけないとか。

→ 除雪については、県道と市道が交差する訳ですが、毎年1回、県と意見交換、情報共有をさせていただいている。県も市もいつまで終わらせるかという部分に関しては、通勤通学の時間までにはなるべく終了する、要は8時前、出来れば7時くらいまで。また、積雪の量で出勤命令が県と市で若干違うのかと思います。市は10cmですが、県は5cmで命令を出しているのです、この辺りで作業

時間の違いが出てくるのかなと思います。具体的な個所等については、建設管理課の方に来ていただければと思います。具体的に御指摘を出してもらった方

- ⑬ 防災無線の利活用について、せっかく設備投資しているのだから、ただ時間知らせるための音楽を流すだけの活用では勿体ない。活用の仕方は色々あると思いますが、地域地域でも活用できるようにはならないのか。

→ 防災無線の利活用についても、同じような御指摘を他の地区でもいただいています。また、最初に防災無線をどのように活用するか町会長の代表の方に何人か集まっていたき決めてもらったが、予想に反して「余計なことに使わず、いざという時のためにとっておかなければ」と最初に決めてもらった経過があります。それから10年近く経っていますので、地域の要望なども踏まえてなるべく地域の中で上手に活用できるようにしていければと思いますので、その辺はまた改めて御連絡をさせていただくことになろうかと思います。

- ⑭ 地域担当職員について、町会として利用したことがない。コロナ前はどのくらいの利用があったのか教えていただきたい。実際に活動しているのか。

→ 地域職員については、現在管理職の職員を張り付けております。町会長の委嘱式の際にも、「こういった事例があったら是非相談してください。」と御案内差しあげて、名簿もお渡ししております。当初は地域の活性化を図る皆さんと一緒に活動することもありましたが、最近としては地域で困りごとがあったり、便利屋として活用していただいても良いのかなど。今年は1件ありました。令和3年度については、3件くらい。それほど利用がない状況ですので、是非御活用ください。

- ⑮ 学校再編について、陵西学区に残してほしいが、なぜ醍醐小学校なのか。高松・白岩地区からすると、醍醐地区はちょっと便利が悪い。確かに学校は新しいと思うが、利便性や子どもたちを運ぶ側から考えると陵西中学校の跡地を利用してほしい。最初から醍醐小学校と言われると白岩地区の者としては、ちょっと違和感がある。

→ 学校の統廃合については、先ほどもお話ししましたが、色々皆さんの声を聞いた上で教育委員会の方で検討を重ねているというふうに思いますので、今日の御意見などもお伝えしたいと思います。

- ⑯ 医療関係、あくまでもこういう話が出ているのは赤字だから。赤字解消のための病院の在り方を考えているのでは。我々市民、特に僻地の人が病院に行きやすい状況を作ってもらわないと、何処にできてもそこに行けるお年寄りがどうやってそこに行くか考えた上での統合になってほしい。

→ 医療の方は、一つはお金がかかるということは勿論のこと、古くなっているためどうしても建て替えなければいけなくなっている。自分の病院は自分で建て替えるということはそれでも良いが、周りを見てみるとこんな状態にな

っているのかと思う訳です。また、医者も新しく来なくなるということも考えると、うまくまとまって地域の医療を守っていく体制を作った方が良いのではないかという御提案をさせていただいています。ただ、今は車で移動するところが多いので、5分くらい遠くなくても良い病院ができた方が、地域にとって良い気がします。高齢者の病気については、河北病院や市立病院があっても、山形まで行く割合が結構高い。逆にその方たちは西郡で確保してほしいと言われている。でないと、山形市がパンクするということもあるので。こういうこともあり、より良い病院の在り方などを検討しているところです。

⑰ 温泉の調査をしてから7・8年経ちますが、その結果がどうなって温泉を掘ってもらえるのか。

→ 温泉の話は、まだ諦めた訳ではない。それともう一つは、老人福祉センターをどうしていくかといういろいろ検討している。古くなっているし、利用者も限定的になっているので。そういうところとの兼ね合いもありますので。温泉などは、うまく活用して色々なところに作っていった方が地域も盛り上がると思いますので、そういった意味では地域活性化の起爆剤の一つになると思いますので、その辺りは状況を見ながらどのように進めていくか考えてきています。今まで進んでいきませんが、まだ諦めている訳ではありませんので。温泉は調べると何処でも出るみたいですが、ある程度温度がないと。その辺りが課題になるのかなど。老人福祉センターも結局は温めなければならない。

⑱ 学校再編については、やっぱり醍醐地区ではなく白岩地区にお願いしたい。医療について、もし河北病院と統合した場合、場所はどの辺りになるのか。

→ まだ統合なるのかも分からない状況です。県と寒河江市が造るので、寒河江市だけの意向ではいけない。その辺りは難しい。河北町民は統合すると町から病院が無くなる心配をしているが、別にそう決まっていることではない。そこら辺はこれから検討していく。これらも、学校再編に影響する。例えば学校が無くなった跡地をどうするかと。そういう話も関係してくる。その他に、警察と消防。警察は古くはないが活断層が通っている。消防は古くなっているので建て替えしなければならないが、半分くらいが借地となっているので、建て替えをすると、決まってはいませんが、どこかの自治体みたいに消防と警察を一緒のエリアで造るということもあり得る訳です。そうすると、ある程度スペースが必要となってくる。だとすれば学校統合の跡地なども関係してくる。それと併せて病院なども何処に行くのか決めていかなければならないので、学校がある程度目途が立たないうちは具体的に出てこない。市ではそういうことを全体的に想定して、また地域づくりなども踏まえて公共施設の配置などを検討していくということに進めていますので。

⑲ 住宅団地について、陵西地区には考えていないのか。

→ 構想としては考えています。どういう考え方かという、今の工業団地が

大部分売れているので、工業団地を拡張しなければいけないということを考えています。その時に、ある程度の雇用を生み出す会社を誘致できるとなると、その受け皿としての住宅団地なども必要となってくるのではないかと、ある程度隣接して。以前にマスタープランを作りましたが、そこでいくと高松駅周辺に住宅団地の絵を描いている。ただ、現実的に今の寒河江市の住宅団地の造成方法は、民間の事業者が中小規模の住宅団地を作っていくやり方をしてもらい、市で少し支援をしていくやり方をしている。そういうところについて、なかなか高松駅周辺の住宅団地造成については民間事業者が手を挙げる状況にまだなっていない。どういうふうにしてなるかという、行政が支援をして道路や下水道など条件整備をしていくと民間事業者の方も参画しやすいということが言われていますので、そういうことを進めながら住宅団地の造成をしていければなというふうに思っているところです。工業団地の造成は間もなくしていかないと満杯になってくるので、そこは具体的に進めていこうとしていますので、それに伴い働く人たちの住宅団地も必要となってくると期待をしていますし、もう一つはJRの西寒河江から左沢まで赤字だと発表されたので、そこが廃止になるかもしれないということで、大江町もだいぶ危機感をもっています。我々も西寒河江、高松、柴橋の3つの駅を抱えていますから、そこを何とか活性化して利用促進をし、廃止にならないような手立てを講じていかなければならないと思っています。そこは色々な取組をしていければなと思っています。

後日回答（担当課より）

① 実沢川の土砂崩れの工事が中断されているため、県に対し工事の再開を依頼してほしい。

<回答>

県に土砂崩れ復旧工事について、問い合わせをいたしました。令和4年度分の復旧工事については、完了しているそうです。令和5年度は、土砂崩れのあった周辺部分のモルタル吹付工事を行うとのことです。 【建設管理課】